

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



マーク・ダニエル・マローニー RI 会長ご夫妻・小林操ガバナーご夫妻

Vol. **1**
2019.
7月号

国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116 エイペックタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail : ri2770@ri2770.com URL : <http://www.ri2770.com>

と 換 移



2019～20年度 ガバナー

国際ロータリー第2770地区

ガバナー 小林 操（越谷北 RC）

2019～20年度マック・ダニエル・マローニーRI会長のもと、令和元年7月1日新しい年度が始まりました。2018年度にロータリーの方向性が示されたビジョン声明は「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」とあり、2019年度マローニーRI会長は、私たちロータリアンは行動人であり、単に世界を変えただけでなく、インスピレーションを持続可能な真の変化に変える力、その力は、私たち自身、私たちの活動を可能にするロータリーという土台からくるものであり、ロータリーを通じて、私たちはつながるとして、「Rotary Connects The World（ロータリーは世界をつなぐ）」というテーマを掲げました。

ロータリーはお互いの違いを超え、意義ある形でお互いにつながることができ、ロータリーがなければ出会うことがなかった人々、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとつながりをもたらしてくれます。またロータリーはお互い、地域社会とつながり、同じクラブの会員だけでなく、世界的コミュニティの人たちともつながっています。そして世界がかつてないほど分断されている今日、私たち全員を「つなぐ」のはロータリーと言っています。

2019～20年度地区運営方針は「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」としました。ロータリーにおけるポリオ撲滅活動はすでに30余年になります。クラブの活動から国際ロータリーの活動に、そして世界の一員として、撲滅のカウントダウンまで来ています。しかしながら残念なことに寄付をしながら、ポリオは何というロータリアンが少なからずいることです。寄付の目的は確かに資金を増やすことですが、その資金がどのように何にどうして役立っているかを知らずにポリオ撲滅活動はロータリーの優先活動事項としては情けなく感じるロータリアンは、私一人でしょうか。

毎年、地区のロータリアンに寄付をお願いし、また募金も集めさせて頂き、周年記念事業としてポリオの寄付を頂きながら、ポリオは何？では、ロータリーのリーダーとして申し訳なく思っています。2019年度、ロータリアン全員にポリオは何か、なぜロータリーがこだわるのか、等々を一緒に考えて行こうではありませんか。クラブの活動が活発なほど、そのクラブは活性化し、会員が増え、充実したロータリー生活が送れるはずです。ポリオ撲滅活動によってクラブがまとまり、発展することを願って止みません。

ポリオ撲滅活動は、ロータリーの世界をつなぎ、世界に貢献し、ロータリーの目的を実現するステップではないでしょうか。

ご挨拶



直前ガバナー

中川 高志 (大宮 RC)

いよいよ小林年度が始まります。おめでとうございます。

中川丸は長い（実際にはあっという間でしたが）航海を終え無事帰還することができました。小林丸はこれから一年間にわたる航海を前に期待と不安が渦巻いていることだろうと思います。しかし、私は小林年度の成功を確信しています。小林ガバナーは、ノミニー指名以後、GETS、国際協議会、そして地区では、地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修協議会と用意周到に準備をされています。中川年度のガバナー補佐会議、部門委員長会会議はじめ多くの委員会に出席され熱心に勉強されていました。その結果素晴らしい地区チームを結成されました。すべての地区ロータリアンは小林丸の船出を祝福しています。すべてのクラブがガバナー公式訪問を待ち望んでいます。クラブのため大いにリーダーシップを発揮してくださることを期待しています。ガバナーは地区内のクラブを啓発し、意欲を与え、地区内の継続性を確保する責務を負います。そして、地区内のクラブに対する指揮と監督を行うことで、ロータリーの目的を推進します。国際協議会で発表された戦略的優先事項及びマーク・ダニエル・マローニー会長のRIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」の下展開される国際ロータリーの2019～20年度年次目標、そして2770地区の運営方針についてわかりやすく説明していただけることを期待しています。必ずクラブは活性化されると確信しています。そして、地区大会では大いに盛り上がってください。

小林丸の航海を実り多きものにするために地区チームスタッフの支援、協力は欠かせません。スタッフ一丸となって小林丸を支え、ともに素晴らしい航海を実現してください。

最後に、ハンブルクで開催されたガバナーナイトでは小林ガバナー、宮崎地区幹事はじめスタッフの皆様の企画、設営の下盛大に開催していただきましたことを感謝しています。おかげさまで中川年度のよい記念になりました。ありがとうございます。小林年度もハワイでおいしいワインが飲めることを願っています。

ご挨拶



地区研修リーダー

渡邊 和良（浦和北 RC）

今年度、地区研修リーダーを務めさせていただきます浦和北ロータリークラブの渡邊和良です。どうぞよろしくお願いいたします。

地区研修リーダーは、クラブと地区の次年度リーダーの研修で、ガバナーエレクトを支援し、ロータリアンへの継続教育において、現ガバナーを支援する事にあります。

小林 操ガバナーは、昨年度の結団式、事務所開きに始まり、2019年1月の国際協議会、数度にわたるガバナー補佐・部門委員長会議、会長エレクト研修セミナー(PETS)、地区研修・協議会、地区補助金管理セミナー等を経て、リーダーシップを発揮し、ガバナー年度に向けて着々と準備をまいりました。

2019～20年度RI会長のマーク・ダニエル・マローニー氏は1月の国際協議会で、ロータリーの礎は「繋がり」です。若い弁護士としてシカゴにやってきたポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街で他の人達と「つながる」事でした。

国際ロータリーには、地域社会とのつながり、職業のネットワークを広げ、強くて末永い関係構築が出来る確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動に於けるロータリーのリーダーシップ、国連との協力を通じ、私達はグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い社会のために行動したいと願う人々の結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会う事がなかった人々、共通の考えを持った人々、私たちの支援を必要としている人々と繋がり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行う事を可能にしています。2019～20年度、ロータリーは新しい戦略計画を実行に移し、規定審議会が採択した革新性に応え、より活性化された重点分野において活動します。しかし、ロータリーの未来を形作る本当の場所はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力していかなければなりません。と力強いスピーチを行い、2019～20年度「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすための繋がりを築いてまいりましょう。と訴えました。

これを受けて、小林 操ガバナーは、2770地区活動方針を「ロータリーは世界をつなぐ」、地区運営方針を「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」としました。

2019～20年度地区目標としては、

- 世界ポリオデー 10月24日に全クラブがイベントを開催し、寄付を勧奨する。
- クラブ戦略計画を作成し、年度計画書に掲載する。
- 全クラブが会員100% My Rotary に登録する。
- 全クラブが「ロータリー賞」に挑戦する。
- 会員増強維持、インターアクト・ローターアクトの人数を増やし共に積極的に活動する。
- 財務の適正化、クラブ活性化に励む。

としました。

私は、地区研修リーダーとしてこれらの目標一つ一つを達成していくために、全力でサポートしていく所存です。皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。

ガバナー補佐挨拶



第1グループ ガバナー補佐
小宮 泰二（浦和中 RC）

2019～20年度第1グループのガバナー補佐を拝命いたしました、浦和中ロータリークラブの小宮泰二と申します。

ガバナー補佐の役割は、ガバナーを援助することによって、担当するクラブの効果的な運営をサポートすることです。小林操ガバナーの考えをよく理解して、クラブの主な支援者となるよう一生懸命努めてまいりたいと考えております。

さて、ご承知のように国際ロータリーのマーク・ダニエル・マローニー会長は、R I テーマ

を「ロータリーは世界をつなぐ」としています。このつながりも、すべてはロータリーのビジョン声明が基にあると考えています。このビジョン声明に基づき新たな戦略計画が発表されました。私たち第1グループとしてもこの問題に積極的に取り組んでいかなければなりません。

そして小林操ガバナーは今年度地区運営方針を「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」と掲げられました。まことにタイムリーな方針だと思います。ポリオが撲滅された後のロータリーを語り合えるスタートの年度にしようではありませんか。

より大きなインパクトをもたらすために、皆様と楽しみながらこの活動方針を進めていきたいと思っています。



第2グループ ガバナー補佐
野辺 博（さいたま新都心 RC）

第2770地区のロータリアンの皆様、どうぞ1年間よろしくお願い申し上げます。

私自身のロータリー歴はまもなく30年になると思いますが、近年のR I が推奨する諸活動は多岐に渡っています。その中で、ポリオ撲滅はロータリーの最優先課題であり、今や撲滅まで「あと少し」だと我々は伝えられています。しかし「あと少し」が何年も続くと、その活動も疲弊してきます。小林ガバナーはそれを払拭

すべく、本年度は世界ポリオデーにおける各クラブの具体的な行動を期待しています。小林ガバナーのポリオ撲滅に対する熱い想いに応えていきたいという気持ちです。

他方、憂慮すべきは、R I ・地区は会員増強と寄付集めに軸足を移し、従前日本ロータリーで重視していた職業奉仕が軽んじられているのではないかという意見への対応です。この点はきちんと議論しないと、マローニーR I 会長が懸念する“分断”がロータリー内部でも起こり「ロータリーは世界をつなぐ」というのが色褪せてしまいそうです。地区と各クラブ・会員との間でのコミュニケーションが一層大切ではないかと考えています。



第3グループ ガバナー補佐
吉田 耕之 (大宮シティ RC)

2019～20年度国際ロータリー第2770地区第3グループ担当ガバナー補佐を拝命いたしました、吉田耕之(こうじ)と申します。(大宮シティロータリークラブ所属)

マーク・ダニエル・マローニーRI会長が掲げるRIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」を基本に小林操ガバナーのもと、第3グループをまとめていきます。特に小林ガバナーのポリオ撲滅への熱き思いが、強烈に私の心の中に、

頭の中に沁みました。第3グループとしましては、小林ガバナーのその思いに応えるべく、各クラブのつながりをより強く結び付け、ポリオ撲滅運動を中心に行動していけるよう導いていくことを大きな目標と致します。そしてこの行動が「クラブの活性化」につながることも期待したいと思います。もちろん地区数値目標の達成は言うまでもありません。

また、ここ数年、第3グループ各クラブは例会出席率の向上が大きな目標です。どうすれば出席率が向上するのか、各クラブ共通の課題があります。これについても会長・幹事会の毎回の議題としてあげていきます。

一年間、よろしくお願い致します。



第4グループ ガバナー補佐
小田 光司 (岩槻 RC)

2019～20年度第4グループガバナー補佐を拝命致しました、岩槻ロータリークラブ所属の小田光司でございます。小林操ガバナーの方針・要請・意向を良く理解し、第4グループの会長・幹事を通して各クラブへしっかりと伝達し、より効果的なクラブ運営の一助になるよう努めてまいります。

小林操ガバナーは2019～20年度RIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」を地区活動方針に、地区運営方針は「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」とされました。10月24日の世界ポリオデーには全クラブがイベントを開催し寄付を奨励するという強い意向があり、第4グ

ループとしてもポリオ撲滅活動に対してこれまで以上に寄与できるようご協力をお願いいたします。

マーク・ダニエル・マローニーRI会長は「ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。」とおっしゃっています。小林操ガバナーの下、一人でも多くの人と奉仕を通じてつながりを持ち、ロータリー活動の素晴らしさを伝え、より多く賛同していただける人を増やしてまいりましょう。

若輩者ゆえ第4グループの皆様には頼りなく、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、一年間で最高のチームになれるよう責務を全うする所存です。皆様のご協力をお願い致します。



第5グループ ガバナー補佐
島村 健 (上尾 RC)

本年度、第5グループガバナー補佐を拝命しました、上尾ロータリークラブの島村健です。一年間よろしくお願いいたします。

マーク・ダニエル・マローニー R I 会長は「ロータリーは世界をつなぐ」を R I テーマに、小林ガバナーは「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」を地区運営方針に掲げられました。

今年度小林ガバナーの活動方針、運営方針を

踏まえて、第5グループ、鴻巣 RC、桶川 RC、上尾西 RC、北本 RC、上尾北 RC、鴻巣水曜 RC、桶川イブニング RC、上尾 RC の8クラブの会長、幹事さんをはじめ会員の皆様にお伝えし、皆様のご意見をガバナーに伝えていきたいと考えております。そのためには、各クラブを定期的に訪問させていただき、目標に対する進捗状況や地区とクラブを円滑に進めるパイプ役として、またグループ内の交流、合同プログラム等の調整役として、各クラブが、なお一層効果的なクラブ、元気なクラブとなるようご支援、お手伝いができればと考えております。微力ながら精一杯努めてまいりますので、皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。



第6グループ ガバナー補佐
鶴見 裕 (春日部西 RC)

今年度 R 1 第 2770 地区第6グループ ガバナー補佐を拝命致しました、春日部西ロータリークラブの鶴見裕です。

この重責を努力と実践の精神で未来に向けての意義ある活動のために、補佐としての役割を果たしたいと思っております。

本年度の R 1 会長のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」を踏まえて小林操ガバナーは「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」の地区活

動方針を掲げられ各クラブの活動が期待されるところです。

小林ガバナーは、地区目標の6項目の中でもポリオデー10月24日に全クラブがイベントを開催し寄付を勧奨することを重視としています。

第6グループでは、新入会員23名純増を目標としクラブの活性化を目指しながら地区目標の実践の活動を推進していきたいと考えております。

一年間微力ながら精一杯勉強そして活動をさせていただきますので、会長・幹事をはじめ会員の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



第7グループ ガバナー補佐
八鍬 伸一 (蓮田 RC)

ロータリー歴21年、有識多才な諸先輩が多い中、私のような未熟者がガバナー補佐の任務を全うすることができるかどうか、はなはだ不安ではありましたが、同慶の至りと感じ引き受けることに致しました。

といいますのも小林ガバナーとは職業も同じくし、かつ地区ロータリー財団においても、6年間もの長きにわたり行動を共にして参りまし

た。その間、ガバナーの為人(ひととなり)に触れ、ともに汗を流し、ともに知恵を出しあってきた間柄です。

小林ガバナーは最も熱心なロータリアンの一人です。そしてポリオ撲滅にかける思いは格別なものがあります。

したがって今年度の地区方針も『ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ』を掲げております。

私はガバナーの熱い思いをクラブに伝えるとともに、各会員の意思疎通を図り、そしてクラブ活性化へとつなげて参りたいと考えております。

どうかこの一年間よろしくご協力を頂きますよう、重ねてお願いを申し上げます。



第8グループ ガバナー補佐
新井 進 (越谷 RC)

30代の頃、講演を頂いた僧侶から「任に当たって他に譲りがたし。依頼を受けたならば、極力断ることなく、素直に受けなさい」という指導を受けまして、以来、その教えを大切に参りました。

その後ロータリーとの出会いによって、優れ

た見識と行動力溢れる多くの会員との交流や奉仕活動を通じて得られた多く体験から、またその目的や行動規範など改めて読み直しますと洋の東西を問わず、生きることの要諦は「利他の精神と行動」であることと思ひ知った次第です。

しかしながら、平成から令和の時代へと時は移るように、ロータリーも時代の変遷によって多くの変革を余儀なくされております。私はこの変化を「成長」と前向きに捉え、このお役を通して新しい出会いと体験を得て、“笑顔で感謝”の楽しい1年にしたいと考えています。



第9グループ ガバナー補佐
市川 英敏 (八潮みらいRC)

2019～20年度、第9グループガバナー補佐を務めさせていただきます。第9グループのロータリアンの皆様、第2770地区の皆様、1年間宜しくお願い致します。

今年度マーク・ダニエル・マローニーRI会長は、より力強いロータリーを築くためのビジョン声明「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」と発表し、地域社会とのつながりを広げるために、革新的な会員モデルを導入していくことをクラブのリーダーに呼びかけ、会長テーマとしてRotary Connects the World (ロータリーは世界をつなぐ) を発表しました。

小林操ガバナーはこれらの声明を受け地区活動方針を「ロータリーは世界をつなぐ」と掲げ、地区運営方針として「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」と掲げました。ポリオ撲滅を何としても達成したい。小林操ガバナーの思い、全世界のロータリアンの思いを成し遂げたい。そして活性化につなげたいと思います。

第9グループは今年度初めに154名のロータリアンでスタートします。これを200名にしたいと思います。様々なご意見がありますが、各クラブの会長と連携を密にクラブ活性化を図り、クラブの垣根を超えてグループ内の融和を図りたいと思います。

それぞれのクラブの目標を達成できますよう、共にロータリーを学び、共に遊び、共に奉仕活動を実践しながら、微力ではありますが6クラブのサポートをさせていただきます。ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



第10グループ ガバナー補佐
大久保 守善
(三郷ウエズデーRC)

2019～20年度国際ロータリー2770地区第10グループガバナー補佐を拝命しました、三郷ウエズデーRCの大久保守善です。

この一年間小林ガバナーの方針を理解しグループ内の会長、幹事はじめ会員の皆様方とのコミュニケーションを通じて、楽しいロータリー活動を行いたいと思います。

本年度RI会長テーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。小林操ガバナーは地区運営方針を「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化」を掲げられています。

新しい時代「令和」が開幕しました。時代に合った奉仕活動を実行し、第10グループは現会員の維持と会員数を増やし6クラブすべてがロータリー賞にチャレンジして活性化しましょう。まずは行動しましょう。

第10グループ会員皆様方のご厚情をいただき、ご指導、ご協力の程をお願い申しあげます。



第11グループ ガバナー補佐
新井 秀雄 (川口RC)

今年度、第11グループのガバナー補佐をさせていただきます川口ロータリークラブの新井と申します。

今年度、マーク・ダニエル・マローニーRI会長テーマ及び地区活動方針も「Rotary Connects The World」ですが、地区運営方針に小林操ガバナーは「ポリオ撲滅活動から、クラブ活性化へ」を掲げております。

① 世界ポリオデー10月24日（木）に全ク

ラブがイベントを開催し寄付を勧奨する。

② クラブの年度計画書トップページにクラブ戦略計画又はビジョンを掲載する。

この2点は小林操ガバナーの強いメッセージであり、これを実践していくことがクラブ活性化に繋がると思います。

ガバナー補佐の主な役割は、ガバナーを援助することによって担当クラブの効果的な運営をサポートをすることです。

大変微力ではありますが、与えられた役割を担いながらより多くのロータリーメンバーとの親交を深め、ガバナーと各クラブの橋渡しをするという本来のガバナー補佐の仕事をさせていただきたく存じますので、皆様のご指導ご支援の程、よろしくお願いいたします。



第12グループ ガバナー補佐
荻島 正弘 (川口西RC)

この度、ガバナー補佐を拝命致しました川口西クラブ所属の荻島正弘と申します。ロータリー歴は入会して19年になりますがまだまだロータリーとしての基本的知識を広めている段階です。これから、皆様と共に勉強して参りたいと思っております。

さて、マーク・ダニエル・マローニーRI会長は、「ロータリーは世界をつなぐ」を発表されました。小林操ガバナーは次の通り、地区目標を掲げられました。①世界ポリオデー10

月24日に全クラブがイベントを開催し寄付を勧奨する。②クラブ戦略計画（又はビジョン）を作成し年度計画書に掲載する。③全クラブが100%MY ROTARYに登録する。④全クラブが「ロータリー賞」に挑戦する。⑤会員増強維持、インターアクト・ローターアクトの人数を増やし共に積極的に活動する。⑥財務の適正化、クラブの活性化に励む。

今後、1年間に亘りましてガバナーのポリオ撲滅に寄せる強い信念と地区の方針などを各クラブに伝え、各クラブからご理解を頂き皆様との交流を図りながら目標達成のため努力したいと思っております。皆様のご指導、ご協力のほどお願い申し上げます。

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター NEWS

2019年7月号

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

2019年7月から、第1地域ロータリーコーディネーターを拝することになりました菅原裕典です。

まずはコーディネーター補佐の3名をご紹介します。

浅水 尚伸様(国際ロータリー第2770地区 2016-17年度ガバナー)

田中 久夫様(国際ロータリー第2840地区 2017-18年度ガバナー)

佐々木 千佳子様(国際ロータリー第2830地区 2017-18年度ガバナー)

それぞれの地区またはIMで開催するセミナーなどの予定があれば、戦略計画・会員増強・元気なクラブづくり等々、幅広いテーマでの講師として馳せ参じる所存です。是非とも、お声がけ下さい。第1ゾーンは14地区ありますので、RC・ARCが手分けをしてお伺いいたします。地区の情報や各地区で活躍されているロータリアン・実績のあるクラブ紹介などを我々ロータリーコーディネーターがどんどん発信して参りますので、この4名を皆さまが最大限にご活用頂けましたら幸甚です。

先日、あるクラブの例会で体験した事をご紹介します。そのクラブの会員数は60名弱で、クラブ例会(夜例会)が終了した後、新入会員の歓迎会が開催されておりました。任意の21名が参加されていて、新入会員の年齢は30歳と若い方でしたが、歓迎会に参加していた方の年齢は私より1歳年上の60歳の年長者の方でした。ロータリーは年を重ねた方が多いと言われていたのですが、私がこの時感じたことは、世代ごとの会員増強にしっかりと取り組んでいるという光景でした。

手放して素晴らしいと言いたいところですが、実はこれが当たり前のことでもあります。ロータリーは年齢のことだけではなく、女性会員が少ない、会員増強が難しいなど、とかくイメージが先行しがちですが、純粋に入会させたい人物がいれば年齢や性別でなく、入会いただくまであきらめない積極的な取り組みが必要と感じました。できない理由を述べるのではなく、できる理由を皆さんで考えましょう。それこそがロータリーではありませんか。

最後にRCの役割として、各クラブのMy ROTARYへの登録を100%とすることを目標とし、それをサポートして参ります。これからのロータリーには、ICTの活用やネットワークの広がりが必要不可欠です。My ROTARYは世界のロータリーの情報をリアルタイムで確認することができる唯一無二の優れたツールです。是非、My ROTARYへ登録をお願い致します。

第1地域ロータリーコーディネーター 菅原 裕典

公共イメージ、広報と増強にもターゲットングな視点を

ロータリーの認知度を深め、公共イメージを向上させ、会員増強につなげようと各地区、クラブ、個々のロータリアンが努力しています。しかしながら、なかなか増強に結びついていないのが現状です。特に若年層の勧誘に苦しんでいるクラブが多いのではないのでしょうか？

私の所属するクラブも同様です。若年層の入会対象者を勧誘しても、年会費が高い、昼の例会には仕事で出られない、例会が毎週では無理だ等々の理由で断られます。そこで2013年規定審議会で採択された「衛星クラブ」を設立しました。例会場、年会費、例会日、時間等親クラブと異なっても構わない。衛星クラブの会員は、親クラブの会員でもあるロータリアンである。設立時に8名の会員を要するが、人数に上限はない。会員の在籍年数に年限はない。

そこで年会費は親クラブの1/3、例会は昼、月2回例会の衛星クラブが9名で設立され、その後11名となり、77名の親クラブは88名のクラブとなりました。増えた2名は、我々が勧誘しても首を縦に振らなかった対象者が、衛星クラブ会員となったメンバーが誘うと、いとも簡単に入会しました。我々の勧誘は、いかに正確に、平易にロータリーを説明しても、彼らにはハードルの高いものと映ったそうです。

昨年北海道は胆振東部地震のため、全道がブラックアウト、停電の被害を受けました。その為クラブ事業として、市内全中学に発電機を寄贈しました。30歳代の彼らはPTA役員をしています。その彼らが寄贈時各校で、教職員を含めたPTAの皆さんにこのような行動をするロータリーを説明しました。我々が説明するよりも身近にロータリーを認識してもらえたようです。

入会対象者に最適な勧誘者、広報対象者にふさわしい説明者。広告にマス広告とターゲットング広告があるように、公共イメージ、広報にも、また増強にもマスとターゲットングが必要ではないのでしょうか？対象に沿ったアプローチの仕方を、知恵を絞りながら模索する、そのような時代にいると思います。

第1地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 嵯峨 義輝

2019年 公式訪問日程表

曜日	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月						
火				1 大宮北東		
水				2 川口／鳩ヶ谷武南		
木		1		3 岩槻 八潮みらい		
金		2		4 諮問委員会	1	
土		3		5	2	
日		4	1	6	3 文化の日	1
月	1 ガバナー会	5	2 埼玉ゆず	7 地区大会ゴルフ	4 振替休日	2
火	2	6 浦和北東	3 岩槻東	8 鴻巣	5 さいたまシティ さいたま櫛	3
水	3	7 三郷ウエズデー 吉川	4 蓮田	9 浦和北	6 大宮シティ	4
木	4	8 越谷東	5 桶川イブニング	10 上尾 北本	7 杉戸 草加中央	5
金	5 諮問委員会	9	6	11	8	6
土	6	10	7	12	9 地区大会	7
日	7	11	8	13	10 地区大会	8
月	8	12 山の日	9 さいたま新都心	14 体育の日	11	9
火	9	13	10 大宮南 大宮中央	15 越谷中 草加松原	12	10 諮問委員会
水	10 大宮	14	11 幸手	16 川口南 八潮イブニング	13	11
木	11 戸田西 戸田イブニング	15	12 川口	17 さいたま中央 浦和中	14	12
金	12 事務局研修会	16	13	18	15	13
土	13	17	14	19	16	14
日	14	18	15	20	17	15
月	15 海の日	19	16 敬老の日	21	18 ロータリー研究会	16
火	16 蔵	20 川口東	17 春日部 幸手中央	22 即位礼正殿の儀の 行われる日	19 ロータリー研究会	17
水	17 川口むさし野	21 川口北	18 桶川	23 大宮東	20	18
木	18 久喜	22 越谷南	19 浦和東	24 ポリオデー	21	19
金	19	23 三郷	20 上尾北	25	22	20
土	20	24	21	26 川口モーニング	23 勤労感謝の日	21
日	21	25	22	27	24	22
月	22	26 大宮西	23 秋分の日	28 戸田 川口中央	25	23
火	23 越谷	27 川口シティ鳩ヶ谷	24 川口西 三郷中央	29 八潮 松伏	26 大宮北	24
水	24 春日部南	28 鴻巣水曜	25 浦和ダイヤモンド	30 上尾西	27 越谷北	25
木	25 春日部西 春日部イブニング	29 鳩ヶ谷 草加シティ	26 吉川中央	31	28	26
金	26 浦和	30	27		29	27
土	27	31	28 さいたま大空		30	28
日	28		29			29
月	29		30 浦和南			30
火	30 川口北東					31
水	31 庄和					

上段：昼点鐘 下段：夜点鐘
「&」：合同クラブ

※予定は変更になる可能性があります。
※日程について、変更・合同希望のある場合は、ガバナー補佐を通じて地区へご連絡願います。